

令和5年7月1日発行

令和5年

7

July

No.590



広報

たらま

TARAMA VILLAGE PUBLICITY PAPERS

第23回 ピンダアース大会

目醒めろ 燃えろ ピンダたち



the most beautiful
villages
in japan

多良間村は、39番目の
「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。



闘！ がっぷり四つ

撮影 来間玄次

クリーンセンターからの重要なお知らせ

令和5年7月～11月中旬までの期間、多良間村クリーンセンター『ごみ焼却施設』の整備工事に伴い施設の稼働が停止になります。その期間、ゴミの出し方・分別が変更になります。美しい村を育てるよう皆様のご協力お願い致します。

可燃ゴミ(もえるゴミ)の出し方

- クリーンセンター敷地内に一時仮置きします。屋外のため雨が入らないようにしっかり空気を抜き密封し、破れないようにお願いします。

※生ゴミを入れないでください(猫などの被害防止)

★生ゴミ★ 重要です

村から支給されるバケツに貯めておき、各家庭で畑などで処理をお願いします。



- 段ボールは折りたたみ、中に物を入れず、まとめて縛り出して下さい。

もえないゴミ(缶・ペットボトル・ビン類)

分別されていないゴミは回収しません

- ・種類ごとに分けて、袋に入れてください
- ・袋は雨が入らないように密封する
- ・水以外の容器は軽くゆすぐようにする

※ペットボトルのフタ・ラベルはもえるゴミへ



家電リサイクル対象機器は通常通り回収します

スツウプナカ



ブシャによるヤッカヤッカの囃子がツヌ皿・ユナウスの順に行われる

豊年の感謝と島の繁栄を祈願する多良間村の伝統行事スツウプナカが長瀬川宗根(ナガシガールシュニ)・札屋宗根(フダヤールシュニ)・南宗根(パイシュニ)・新池宗根(アレキシュニ)の4つの祭場で執り行われた。南宗根(パイシュニ)では6月3日午後9時過ぎにアカツキヌニガ。イの準備が行われ、供える品の確認を終えると祭場へ向かい、準備した上酒・中酒などを供え豊作を祈願した。4日は各井戸をまわり水の恵みの感謝と安定供給の祈願を行った。最終日は早朝より神送りと厄払いによる豊作を祈願した。



シュリジャカナ・お酒・ミキ・ショーカン(清めの塩)を供え祈願する(シュガガー)



お供えして豊年の感謝と豊作を祈願



祭りの最終日の早朝行事
ホーイフシャを被り祈願する「キョ・ダリ」

多良間駐在速報

みんなで防ごう水難事故! マリンレジャーを楽しむために

1 風向、潮流、離岸流、高波等の影響によって水難事故に遭う危険がある場所(場合)を利用しない。



2 複数での利用に努め、お互いに目を離さない。



3 過労、睡眠不足、飲酒、薬物服用の状態での利用しない。



4 ライフジャケットやウェットスーツなどの浮力体を必ず着用する。



5 器具等の正しい使用方法を習得し、使用前の点検・整備をする。



6 海洋危険生物への知識(被害防止方法、被害時の応急救護要領)を習得する。



水難事故の防止について

本格的なレジャーシーズンを迎えます。県内では夏場に水難事故が多発する傾向があります。水難事故の防止にご協力ください。

水泳時の注意事項

- 誰もいないところでは一人で泳がない。
- 初めての場所では、泳ぐ場所の確認をする。
- 暗くなったら泳がない。
- 真夏の炎天下では長時間泳がない
- 浮き輪で深い所へは行かない
- 悪ふざけやおぼれた真似をしない
- 行先や帰宅予定時刻を告げて行く

健康でも泳いではいけない状態

- 睡眠不足
- 酒を飲んでいる
- 二日酔い
- 空腹時
- 食事直後

プールなどの遊泳場のルール

- 遊泳禁止時は遊泳を中止する
- 入水前にシャワー浴を行う
- 飛び込みはしない
- ほかの遊泳者の邪魔をしない
- 危険区域へ入らない
- 遊泳方向を守る
- 危険物を持ち込まない
- スイミングキャップを着用する
- 潜水はしない
- 監視員の指示に従う
- 遊泳時間を守る

釣りの安全

- 必ずライフジャケット(救命胴衣)をつける
- 磯釣りは高波と足場に気を付ける
- 磯やリーフでの釣りは、生き帰りの水深(潮の干潮・降雨などの水位の上昇など)水勢の変化に注意する
- 気象や水面などの変化をはじめ、現場の状況に気を配り、早目に対処する

宮古島警察署 ☎ 0980-72-0110 多良間駐在所 ☎ 79-2010

多良間駐在だより

薬物乱用防止 子供のまわりには危険がいっぱい!

子供たちの身近にあるスマートフォンやパソコンを使つて、インターネットから危険な薬物が簡単に入手出来てしまいます。「うちの子に限って…」と油断せず、十分に注意して見守ることが必要です。

インターネット等に氾濫している「大麻は体への悪影響がない」などは間違った情報で、大麻の有害性は特に成長期にある若者の脳に対して影響が大きいことも判明していますので、保護者の皆様も正しい知識や情報をもって見守る必要があります。

軽い気持ちで大麻に手を出したら覚せい剤等の薬物にまで手を伸ばしていたということにもなりかねません。



※子供を薬物から守るチェックポイント(一つでも該当すれば注意が必要です。)

- 子供にスマートフォン等を持たせている。
- 子供にインターネットにいつでも接続できるパソコンを使わせている。
- 帰宅が遅くなるが多くなった。
- 理由のわからないお金を欲しがようになった。
- 食事を家族と一緒に食べなくなった。
- 目を合わせて会話をしなくなった。
- 中学生・高校生・大人と遊ぶことがある。もしくは友達関係がわからない。



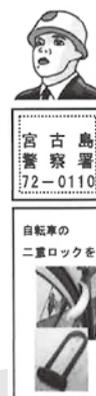
不法就労・不法滞在の防止

外国人は在留期間(日本にいてることができる日)が決まっています。

その日を過ぎても日本にいてることを「不法滞在」といいます。不法滞在は2つあります。

- 不法入国：正しくないやり方で日本に来ることや在留資格を持たないで日本に来ること
- 不法残留：在留資格を持っていた人が在留期間を過ぎても日本にいてること。

※不法滞在をすると懲役や罰金刑(もしくは両方)が科せられ、5年以上日本へ来ることができなくなります。また、事業活動で外国人を雇用するなどして不法就労させる行為や不法就労させるために自己の支配下に置く行為等(これらを含めずする行為)をした場合も、「不法就労助長罪」となり懲役や罰金が科せられます。



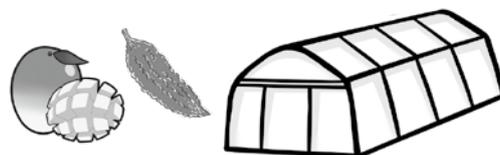
リスクに備え安心・安定の農業経営のため園芸施設共済に加入しましょう

「園芸施設共済」は、自然災害等で被害を受けた時、補償する国の制度です。
補償内容選択による掛金割引プランも充実しています。

対象施設：パイプハウス、鉄骨ハウス等の園芸施設

対象となる災害：台風、竜巻、水害等

責任期間 毎月5日、15日、25日から1年間



お問い合わせ・加入申請先 沖縄県農業共済組合 宮古支所 ☎ 72-4724

多良間駐在だより

水難事故防止運動の実施（7月から10月）

本格的なレジャーシーズンを迎えます。県内では夏場に水難事故が多発する傾向があります。水難事故の防止にご協力ください。

●水泳時の注意事項

- ・子供だけでは泳がない
- ・行先や帰宅予定時刻を告げていく

●健康でも泳いではいけない状態

- ・睡眠不足、酒を飲んでいるとき

●プールなどの遊泳場のルール

- ・監視員の指示に従う

●釣りの安全

- ・必ずライフジャケット(救命胴衣)をつける
- ・磯釣りは高波と足場に気を付ける
- ・気象や水面などの変化等、現場の状況に気を配り、早目に対処する



夏の交通安全運動(実施期間:令和5年7月11日～7月20日)



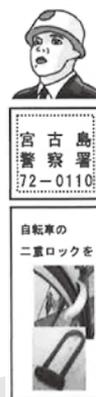
「なにで来た？ 乾杯前の合言葉」

- ① 飲酒運転の根絶
- ② 二輪車の交通事故防止
- ③ 自転車のヘルメット着用と交通ルール順守の徹底
- ④ 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保

夏休みにおける少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化

子供たちにとって一年の中で最も長く、そして行動的、開放的になる夏休みがやってきます。島外からの帰省客や観光客も含めて夜間の人出も多くなります。このような状況の中で、例年、子供たちが犯罪行為や飲酒、深夜徘徊等の不良行為に走ったり、様々な犯罪の被害者となるケースが目立ちます。そのような少年たちが非行を犯さないために、また、犯罪被害にあわないために、子供たちの行動に対して目配り、気配りが重要となってきます。家庭や学校、地域の力で非行防止や犯罪被害防止に努めましょう。

- 家庭や地域の大人が声掛けを！
- 子供の性被害が多発！子供に関心を
- インターネット利用のルール作りを



人権啓発運動

5月30日(火)Aコープ前にて人権擁護委員による啓発運動が行われた。啓発運動は人権の大切さを多くの方々に知っていただく為の活動の一つで、他にも人権に関する相談や調査救済等の活動も行っている。

- 子どもの人権110番 0120-007-110
- みんなの人権110番 0570-003-110
- 女性の人権ホットライン 0570-070-810

- 困った時には1人で悩まず相談しましょう。
- 秘密は守ります。



第23回 多良間島ピンダアース大会

大会結果

軽量級

- 1位 オカダ(50キロ) 飼養者 渡口末子さん
- 2位 ダイマジン(43キロ) 飼養者 伊藤マリア・シャーリーさん

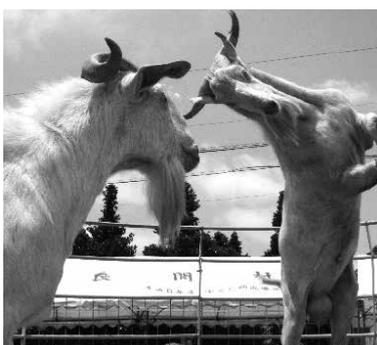
中量級

- 1位 ゴールデンボア(55キロ) 飼養者 知念正勝さん
- 2位 ピンクリッティー(69キロ) 飼養者 野原康弘さん

重量級

- 1位 アナギナー☆ブライン(75キロ) 飼養者 森山銀次郎さん
- 2位 レッドサンダー(71キロ) 飼養者 森山丈一郎さん

5月20日(土)多目的広場にて第23回多良間島ピンダアース大会が開催された。今回は軽量級9頭、中量級7頭、重量級8頭の計24頭が出場した。フェリーの特別運航も行われ、島内外から約260名が来場し大きな賑わいを見せた。会場ではピンダふれあいコーナー・ビンゴ大会・ヤギ汁の販売も行われ、子供から大人まで盛り上がり、楽しんでいた。



令和4年度 多良間村産業共進会・納税奨励式

5月18日(木)コミュニティ施設1階ホールにて令和4年度多良間村産業共進会・納税奨励式が行われ、さとうきび・葉たばこ・カボチャ・畜産など各部門で優秀な成績を収めた農家を表彰した。

令和4年度の農業生産販売高は13億3795万円となった。さとうきびは5億1329万円、肉用牛は7億7145万円、葉たばこは4584万円、カボチャは413万円となった。

農事と納税の総合成績では津川区が優勝し、4連覇となった。

伊良皆村長は「令和4年度は春期の長雨や夏場における干ばつ、二度にわたる台風直撃など悪い気象条件が重なり、農業生産販売額は13億3700万円で前年と比較して大幅な落ち込みとなった。さとうきび・畜産・葉たばこ・カボチャの他にノニン・ニク・唐辛子・園芸作物などの新戦略作物に取り組む必要がある。令和5年度さらに水あり農業に向けた国営事業の着工に向けて大きく前進する」と述べるとともに、入賞者をたたえた。

結果は次の通り

- 農事納税総合成績……①津川区 ②嶺間区 ③大木区
- 農事総合成績……①津川区 ②嶺間区 ③大木区
- 納税総合成績……①宮良区 ②大道区 ③大木区
- ▽さとうきび多収穫……①高江洲昭男(天川)575トン ②洲鎌明才(天川)372トン
③仲本善幸(大道)364トン
- ▽さとうきび甘蔗糖度……①諸見里栄勇(大道)15.28度 ②羽地隆憲(吉川)15.21度
③垣花秀市(天川)15.18度
- ▽さとうきび反収……①仲本善幸(大道)9431キロ ②下地秀次(大道)9132キロ
③仲間時次(土原)8377キロ
- ▽葉たばこ多収納……①新里勝美(吉川)4243.5キロ ②仲筋広行(津川)3747キロ
③大見謝正勝(土原)3320キロ
- ▽葉たばこ品質……①垣花幸徳(大木) ②仲筋広行(津川) ③嘉味田博和(嶺間)
- ▽カボチャ……①名嘉真好太郎(津川)3700キロ ②豊見山正(津川)1560キロ
③翁長文一(嶺間)1160キロ
- ▽畜産……①湧川畜産(津川) ②豊見城畜産(嶺間) ③東風平正明(大木)



鹿児島県 喜界町

今年度喜界町では廃校となった小学校を改修した観光ビジネス拠点施設「KIKAI BASE」のオープンを計画しております。

「KIKAI BASE」は2階にコワーキングスペースとサテライトオフィスを、1階は町民も利用できる飲食テナントや雨の日でも子どもが遊べるキッズスペースを配置します。

ワーケーションで来島された方はWiFi環境の整ったコワーキングスペースでデスクワークをしながら周辺の散策や島内観光を楽しめます。また1階の飲食テナントを利用される島の方々との語らいも旅の思い出となるのではないのでしょうか。

サテライトオフィスは8部屋を準備しており、12㎡〜70㎡まで様々なタイプの部屋がありますので支店や営業所として、または社員研修の施設としてご利用いただければと思います。

飲食テナントではランチタイムは島の農産物を取り入れたワンプレートをその他の時間帯は軽食や各種ドリンクなどを



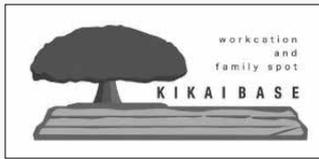
物産展の様子

取り扱う予定です。またお土産品や作品等の展示販売なども計画しております。

「KIKAI BASE」の近くには奄美群島国立公園の荒木・中里遊歩道があり、国指定文化財となっている植物群をはじめ冬季にはホエールウォッチングも楽しめる自然豊かな環境が広がっています。夕暮れときには奄美大島に沈む夕日をながめながら、ゆったりと流れる島時間を堪能するのもおすすめです。

「KIKAI BASE」は8月にオープン予定です。今年の夏に喜界島を訪れることがあればぜひお立ち寄りください。

今後のイベントとしては、2023年10月に鹿児島県で開催される国民体育大会において物産品の販売ブースを出展する予定です。黒糖をはじめ生産量日本一と言われる白ゴマなど島のミネラルを大量に含んだ絶品の特産品を販売しますので、国体の観覧と併せて喜界島の味をご賞味いただければ幸いです。



KIKAI BASE ロゴ

あっきーの協力隊日記

こんにちは、観光振興課・地域おこし協力隊のあっきーです。

いよいよ、沖縄に本格的な夏がやってきますね！

皆様、体調には十分に気を付けてられて毎日をお元気に過ごしてください♪

夏の果物といえば、沖縄ではグアバ(ムン)やパッションフルーツ、というイメージをお持ちの方も多数いらっしゃると思います。

実は、ここ多良間島でパッションフルーツの栽培がされているということには皆様ご存じでしょうか？昨年より、産業界課の地域おこし協力隊の吉村さんが、パッションフルーツ栽培の実証実験を行っており、宮古島の「あたらす市場」でも販売したことがあそうです。

これがきっかけで、宮古島のフルーツパーラー「レッドドラゴン」さんのオーナー様ご夫妻より、「多良間のパッションフルーツをジュースに

使いたい」とお声を頂き、今では収穫のほとんどをこちらに卸しているそうです。

宮古島の植物園の目の前にあるこちらのお店で、「パッションフルーツの酵素ジュース」として販売されているそうなので、宮古島に行かれた際は是非、多良間のパッションフルーツを味わいに足を運ばれてはいかがでしょうか？

役場にも、出荷待ちのパッションフルーツがたくさん積まれており、とてもいい香りがしていました(この広報が出るころには出荷済みなのでありません・笑)。

内地の友人にもパッションフルーツ好きな人が多いので、いつかは「多良間のパッションフルーツ」として全国に出荷してもらえたら嬉しいなあと切望する毎日です♪



令和5年度 伊江島にんにく先進地視察報告会・意見交換会

5月24日(水)、令和5年度伊江島にんにく先進地視察報告会・意見交換会がコミュニティ施設にて行われた。伊江島にんにく先進地調査報告に加えて、産業経済課より植付機・管理機の利用、農林水産業不利性解消事業について、土木建設課よりにんにくの販売時期・乾燥機の利用について説明があった。

●伊江島視察の目的

- ▷ 多良間村は高収益作物の生産振興に向けてにんにくを重点作物として位置づけている。
- ▷ 県内のにんにくの先進地である伊江島との意見交換を行い、生産農家・役場職員・普及員が一体となり、今後の生産振興に資する事を目的とした。

●視察を終えて感じたこと

- ①にんにくを「農業」の一品目として栽培
栽培マニュアルを作成、出荷をしつつ「どのくらい、どう売りたい」を明確化(農家、関係機関が自立)
- ②多良間でも「追いつけ、追い越せ」
多良間島と伊江島の土壌は類似しており、にんにくを生産する条件は整っている。
農家、関係機関が意見交換を重ね、多良間のにんにく生産の目標地点を明確にすることが大切

●今後の多良間産にんにくの目標

- ▷ 適切な栽培管理、小規模で初心者でも参入可能
→生産者、面積増の可能性が大いにある
- ▷ 安定した販路の確保、栽培技術の平準化、乾燥・貯蔵方法などの確立

(説明者 沖縄県宮古農林水産振興センター 多良間駐在普及員 湧川孝志朗 さん)



多良間幼稚園・小学校避難訓練

6月6日(火)に多良間幼稚園・小学校では、不慮の火災に備えて、児童を迅速かつ安全に避難させることを目的に火災避難訓練を行った。児童の「おさない」「かけない」「しゃべらない」「もたない」「近づかない」の「お・か・し・も・ち」も意識し、避難している様子がうかがえた。

訓練では消防団の協力のもと、消火器を用いた消火の練習も行い、火災の現場を目撃したら「火事だ!」と周りの大人に知らせること、現場から離れて自分の身を守ることを子ども達に伝えた。

与座篤校長先生は「消防団の皆さん、消防車や消火活動の様子を見せてくださりありがとうございました。小学校・幼稚園の皆さんは自分の身体を守ることが大切です。訓練を通して、何かあったときは逃げる・周りの人に声をかける・声を出すことの再確認が大切です。」と訓練の重要性を伝えた。



児童・先生による消火器を使用した訓練



消防団の説明を受ける児童たち

令和5年7月

村長の

ひとりごと たうけー むぬゆむ



村制施行110周年記念の年に
当たり、多良間の歴史の「コマ」を村
史第一巻「島のあゆみ」から見てみ
たい。

1609年薩摩は3千の圧倒的
な軍力で琉球を征服した。薩摩の
支配は琉球を大きく変えた。琉球の
支配地だった奄美大島、喜界島、徳
之島、沖永良部島、与論島は分割さ
れ薩摩のものとなった。毎年多額の
税金を薩摩に支払うこととなり、行
政全般を薩摩がお目付役として支
配するようになった。
以後、琉球の国内制度は大きく変
化し、多良間の組織も変わっていく
ことになる。宮古では若干の経過

を経て、それぞれ平良・下地・砂川の
三間切制となった。それぞれの村・
島はそのいづれかに属することと
なった。行政機関のトップは蔵元と
呼ばれ平良村に設置された。ところ
が、多良間は三間切制に属さない特
別行政区であった。仲筋村、塩川村、
水納村からなり、「多良間島番所」後
にブンミヤ（仲筋村におかれた。
現在の小学校敷地内北側）宮古の
蔵元から派遣された役人は、仲筋村、
塩川村、水納村統治のための最高責
任者として、仲筋村の首里大屋子
その下に塩川与人（多良間ではユビ
イトウと呼ばれた）その補佐役と
して多良間目差、水納目差を配する

特別の役人制度が適用されていた。
1670年頃までは、多良間島地元
の者が多良間行政の中心的な役割
を果たしていたが、その後は、多良
間行政を統治する役人は宮古の蔵
元から派遣されるようになった。
士族のことを「ユッカ。リピトウ」、
平民のことを「スマヌピトウ」と
呼ばれた。1637年から課せられ
た悪名高き人头税は、1903年（明
治36年）まで266年間も続いた。
このきびしい人头税は、平民は士族
に比べて加重な負担を強いられて
いた。さらに1659年には、貢租
額を土地のよしあしや年齢の組み
合わせによって定め、従来の穀税を
一部粟納、一部反布納にすることに
なった。そのほかに、強制的に課す
る労役「夫役」にかりだされた。
役人は、私腹を肥やし農民の生活
は全く念頭になく、しぼれるだけ酷
使した。村落の村はずれに番小屋を
置き、毎日耕作係が詰め、朝、畑に出
かける人数を調べ、札を与え、帰ると
きは札を取り人数を数え厳しく管
理した。フダヤー、アライケ、カズ

ヤーにそのようなことが行われた
と伝わる。日中の働きで間に合わな
い大多数の人は、月明かりで耕作す
ることもあった。反布作りにあつ
ても、毎日のように監視され、夜を
日に継いで酷使された。負担過重な
貢租を滞納した者は、うつぶせにし
て背中を竹の棒でむちうちにした。
刑をうけた者は大声で泣きわめい
たと言われる。
このように、農民は薩摩、琉球王
朝、宮古蔵元と二重三重の強奪と搾
取をされ「世界史上類例のない最悪
の税法」を負わされていた。その後、
役人を首里王府に直訴した「アコウ
メージキン」（多良間騒動）などを経
て「宮古島人头税廃止運動」が始ま
る。
明治41年3月、宮古は従来の間
切り区分が全廃されて、新たに平
良、下地、城辺、伊良部の4村に区分
された。多良間は、平良村に所轄に
入っていたが、6年後の大正2年4
月1日に分村し現在に至る。

消防団表彰・宮古島警察署長来訪



左から宮古島警察署長警視 喜屋武一郎さん、消防団 羽地建さん、亀山隆則さん



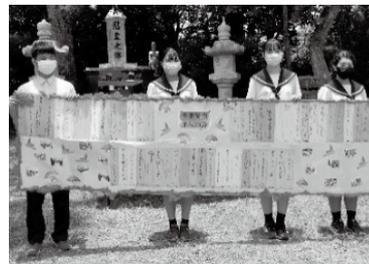
6月7日(水)、村長室にて宮古島警察署長が来訪され、地域安全活動を積極的に推進し、防犯思想の普及高揚と安全安心なまちづくりに大きく貢献したとして消防団が表彰された。

多良間村慰霊祭

6月23日「慰霊の日」に沖縄戦戦没者を追悼する慰霊祭が執り行われた。正午前には遺族会、伊良皆村長らが慰霊の塔前に参列し、恒久平和を祈念した。伊良皆村長は「沖縄戦から78年が経ち沖縄県は平和を願う県民の英知とたゆまぬ努力によって目覚ましい発展を遂げてきた。戦争の悲惨さと平和の尊さを風化させることなく、夢と希望に満ちあふれた平和な世界を持続可能なものとして子々孫々引き継いでいくことが私達に課せられた使命である。未来永劫に平和で豊かな村づくりを築いていくため全力を尽くすことを誓う。」と追悼の言葉を述べた。

中学校生徒会長の糸洲朝輝さんは「悲劇を二度と繰り返さないために、戦争について学び、経験した方々から伝えられた言葉を伝え続けていく事が大切。」と述べ、平和への祈りの詩を朗読した。

小学校児童会は各学年で立てた平和の誓いを読み、平和な未来へ向かって前進していくと述べた。



5月末は、令和4年度水道料金の納付期限でした。今回は、昨年7月号にも書きましたが、納付率、そして給水停止についてお話ししたいと思います。令和4年度の納付率は、99.51%となっております。皆様のご理解・ご協力により高水準を維持しております。

しかし、未納者の固定化がみられます。決まった人が毎年度のように未納を繰り返しています。多良間村給水条例では、第33条において『給水停止』について書かれています。「水道料金を期限内に支払わない場合、給水を停止することができる、となっております。これまででは実施したことはありませんが、悪質な未納者に対しては給水停止の措置を講じることを検討しています。

生活インフラの一つである水道を、出来れば止めたくはありませんが、条例に従い給水停止をせざるを得ないと考えています。

水道のはなし
第18回 令和5年7月号
水道担当 清村

EMで簡単にできる！生ゴミ発酵肥料の作り方

準備するもの



生ゴミ（野菜・果物くず）



EM ボカシⅠ型



密閉容器

手順 作業時間（5～10分程度）



1 生ゴミとEMボカシⅠ型を1:1の割合（体積）にして、密閉容器に入れます。



2 生ゴミとEMボカシⅠ型を軽く混ぜ合わせ、ギュッと押して空気を抜きます。



3 混ぜ合わせたらしっかりフタをして、直射日光の当たらない場所で保管します。

2回目以降

密閉容器がいっぱいになるまで**1**～**3**を繰り返します。

1～2週間

いっぱいになったら、直射日光の当たらない場所で1～2週間保管して発酵熟成させます。



満杯

ポイント

EMボカシⅠ型とEMセラミックスで和えた生ゴミを上重ねていくだけでOK！全体を混ぜ合わせる必要はありません。

発酵の子カラで生ゴミを宝物に！



お問い合わせ 住民福祉課 ☎0980-79-2623

世帯数と人口

(令和5年5月末現在)

総世帯数	532 (-2)		
総人口	1,091 (14)		
男	598	女	493
区別	人口	世帯数	
土原	64 (-3)	34 (-2)	
天川	90 (8)	47 (2)	
津川	87 (-3)	42 (-3)	
宮良	71 (-1)	31 (0)	
嶺間	146 (-9)	68 (-1)	
大道	184 (-1)	94 (-2)	
大木	270 (12)	122 (3)	
吉川	175 (11)	91 (1)	
水納	4 (0)	3 (0)	
出生	0	死亡	0
転入	0	転出	2

()内は前月比

緊急ダイヤル

火災・救急ワンクッションコール	119番
警察官派出所	(79-2010) 110番
急病人／多良間診療所	79-2101
停電／沖縄電力多良間電業所	79-2147
断水／役場住民福祉課	79-2623
家畜疾病／役場産業経済課	79-2503
ガス専用／JA 多良間	090-6859-2355

5月 救急車・ヘリ搬送件数

救急車出動 …0件 ヘリ搬送 …0件

※緊急の場合以外診療時間内での受診を心がけよう



広報誌へのご寄付ありがとうございます。

- 下地 勝二 様(大阪府)
- 多良間 朝時 様(那覇市)
- 草野 光子(旧姓:多良間) 様(埼玉県)
- 仲座 政子(旧姓:多良間) 様(那覇市)

編集後記

- 5月末、朝に散歩していると草地に鳥が！検索してみるとシロハラクイナだということ。遠目からでもかわいらしい姿を見ることが出来て、朝から癒されました。
- 今月も広報誌へご協力頂いた皆様、ありがとうございました。 (大城)

